



【考察の手立て】

「比較」（類似と差異） 「因果」（原因と結果） 「相互作用」（関係性やつながり）

学習課題を設定する 資料を活用して考察する 歴史を捉える概念を理解する

【考えられる例】

<p style="text-align: center;">工業化と政治変動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸革命と社会の変化...等 ・日本とアジアの変貌 ・様々な政治改革...等 	<p style="text-align: center;">急変する国家・社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次産業革命と帝国主義, 科学技術と消費社会, 越境する人々...等 ・動揺する世界・日本 ・自由主義と国民主義, 国際協調と経済の混乱, 総力戦と国民生活,...等 	<p style="text-align: center;">三つの世界と日本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と日本の経済成長, アジア・アフリカの独立と経済発展...等 ・持続可能な社会の実現 ・市場経済の発展, 地域紛争, 地域統合の進展, 日本の役割...等
---	---	---

は, 内容のまとまりの例
は, 学習内容の例

学習課題によって, 取り上げる時期を広げて設定したり, 多様な地域を取り上げたりすることで理解を深めることも考えられる。